事業所名：　ハピネス　五戸

作成日：平成　25年　11月　25日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 ・利用者、家族からは苦情も無ければ、要望も聞かれない現状がある。「特にない。満足している。」等の返答では、真意が不明な所がある。家族と職員の懇親会でも参加が少ない状況を見ると職員への遠慮もあると思われる。	・気軽に家族からの意見、要望を伺う方法を考え、実践する。	①グループホーム用の意見箱を利用者と一緒に作成する。 ②設置場所の検討を行う。 ③設置目的を家族に知ってもらうよう、重要事項説明書にも盛り込む。	6か月
2	13	○災害対策 ・隣接する特別養護老人ホームの増設に伴い、施設間が廊下で繋がる為、避難経路やマニュアルの見直しが必要である。	・マニュアルの見直しと、避難訓練を実施する。	①現状に合った災害時の避難マニュアルを見直し、作成する。 ②避難訓練を実施し、新しいマニュアルを身につける。	4か月
					か月
					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。